

船舶事故等調査報告書

平成23年4月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第255号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年9月5日 03時15分ごろ	
発生場所	兵庫県香美町沖 香住港城山灯台から真方位354° 21.6海里付近 (概位 北緯36° 00.4′ 東経134° 34.8′)	
事故等調査の経過	平成22年12月14日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 漁船 千鳥丸、77トン 127275、個人所有</p> <p>B 漁船 豊津丸、40トン 125357、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長A、五級海技士（航海） A 甲板員A、五級海技士（航海）</p> <p>B 船長B、五級海技士（航海） B 機関長B、五級海技士（航海）</p>	
死傷者等	<p>A なし</p> <p>B なし</p>	
損傷	<p>A 左舷船首ブルワーク凹損</p> <p>B 船首受車などの損傷</p>	
事故等の経過	A船は、船長ほか8人が乗り組み、香美町沖において南南東進中、B船は、船長ほか6人が乗り組み、船首を西北西に向けて底びき網を揚網中、平成22年9月5日03時15分ごろ、A船の左舷船首とB船の船首とが衝突した。	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 西北西、風力 3、視界 良好</p> <p>海象：海上 平穏、波高 約50cm～約1m</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、香美町沖を南南東進中、甲板員Aが、適切な見張りを行っていなかったことから、B船に気付かずに航行し、B船と衝突したものと考えられる。</p> <p>B船は、香美町沖において、揚網中、機関長Bが、適切な見張りを行っていなかったため、接近するA船に気付かずに揚網を続け、A船と衝突したものと考えられる。</p>
原因	本事故は、夜間、香美町沖において、A船が南南東進中、B船が揚網中、両船が適切な見張りを行っていなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。	

